



今村均元陸軍大将

日本尊厳死協会東北支部主催

春の公開講演会

平成25年5月19日(日)午後1時30分(開場1時)

仙台青年文化センター「交流ホール」

(仙台市青葉区旭ヶ丘3丁目27-5) 電話 022-276-2110
地下鉄「仙台」駅から泉中央行きに乗り、「旭ヶ丘」駅下車 徒歩2分

「今村均元陸軍大将の人間性と死生観」

前 秋田大学医学部長・学長
(日本尊厳死協会東北支部理事)

三浦 亮



終戦から67年。今、仙台出身の今村均・元陸軍大将の生き方への関心が高まっています。書店には今村元大将を題材にした多彩な評伝や関連本が人気を集めています。

「不敗の名将」、「軍政占領地の国民から敬愛され、守られた軍人」、「マッカーサー元帥が武士道を見る思いと称賛」、「巣鴨拘置所から外地の戦犯収容所へ自ら志願した将官」。

戦後、戦没者とその家族へ支援を行い、82歳まで静かに生きた「人間今村」。この生き方が、現在の「今村元大将への関心と尊敬」を高めているのでしょう。

講演の三浦亮(あきら)前秋田大学学長(当協会東北支部理事)は、今村元大将の姉の孫にあたる身近な存在です。今村元大将は仙台に来ると三浦家に泊まり、当時の三浦少年が東京に行った時は今村家に滞在するなどして、大叔父の普段の姿を間近に見て育ちました。

今村元大将ゆかりの仙台で、近親者が語る「今村均の人間性と死生観」。仙台はもとより、全国の今村ファンにとって、「とっておきの特別講演会」です。

会員・一般 参加費無料
定員 280人(予約者優先)

主催 一般社団法人 日本尊厳死協会東北支部
後援 宮城県医師会 仙台市医師会

問い合わせ先 日本尊厳死協会東北支部
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-12-39
旭開発第2ビル703号室
TEL:022-217-0081 FAX:022-217-0082

